

広報

諏訪バイパス

Public relations magazine Suwa bypass



災害に強い諏訪バイパスの早期整備を!

今年7月に西日本を中心に発生した記録的な豪雨は、多くの人命を奪い、家屋やライフラインに甚大な被害をもたらしました。また、高速道路や国道などの幹線道路や、地域の生活道路がいたる所で通行止めになり、現在も復旧に至らない路線もあることから、被災地の住民の生活に大きな影響が出ています。

諏訪地域においても、平成18年に豪雨災害が発生し、8人の尊い命が奪われるなど、大きな被害を受けました。鉄道、高速道路、国県市町道路は18時間にわたり遮断され、国道20号は最大で37時間もの間不通となり、まさに「陸の孤島」と化してしまいました。

平成18年7月豪雨による被害状況(抜粋)

下諏訪町新町来迎寺裏(国道142号)



下諏訪町承知川屯所前(国道20号)



岡谷市湊1丁目((主)岡谷茅野線)



諏訪湖

諏訪市諏訪1丁目(国道20号)

諏訪市豊田地区から諏訪湖を望む
(信濃毎日新聞より)

ATTENTION

熊本地震や、今回の災害を受け、安定して人とモノを運ぶ道路整備の必要性が高まっています。諏訪バイパスも、災害に強い緊急輸送路・代替路として、地域の安全・安心の確保を実現するために、整備を強く進めていかなければなりません。

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会の 総会を開催しました。



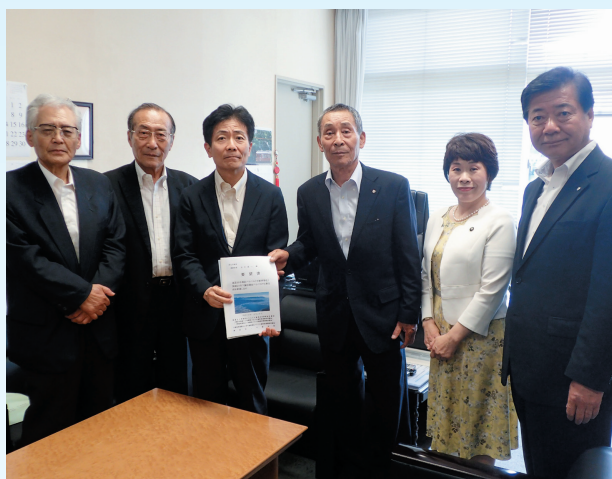
渡辺新会長の挨拶

4月18日(水)、下諏訪町役場において平成30年度国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会総会を開催しました。

総会では、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画が審議され、今年度も国土交通省や財務省に対して行う中央要望、長野国道事務所、長野県建設部に対して行う長野要望を実施することが承認されました。また、役員改選により、会長に諏訪市国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会の渡辺芳紀会長が選出されました。

総会において「国道20号諏訪バイパス建設促進に関する決議」をし、早期の事業化に向けて強く要望していくことを確認しました。

国(国土交通省・財務省・関東地方整備局・ 地元選出国會議員)への要望活動を行いました。



国土交通省 石川道路局長へ要望

6月28日(木)に、国土交通省、国土交通省関東地方整備局、財務省、後藤衆議院議員への要望活動を行いました。

今年から要望書へ国道20号の重要物流道路指定によるバイパス整備の促進を追加しました。

重要物流道路とは、平常時及び災害時を問わず安定的な輸送を確保する道路として、国が指定するもので、指定後は機能強化や重点支援を受けることができます。

国土交通省では石川道路局長と面会し、諏訪バイパスの早期事業化と、下諏訪岡谷バイパスの早期完成に向けた事業促進を要望しました。

また、財務省へは道路予算の確実な確保を要望しました。

発行主体

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会（諏訪市国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会・下諏訪町国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会）・下諏訪町国道20号下諏訪岡谷バイパス建設促進期成同盟会・諏訪市・下諏訪町

問合せ先

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会事務局

諏訪市建設部国道バイパス推進室

TEL：0266-52-4141（内線271）／FAX：0266-52-8164／E-mail：bypass@city.suwa.lg.jp

下諏訪町建設水道課国道バイパス推進室兼関連調整係

TEL：0266-27-1111（内線246）／FAX：0266-28-8783／E-mail：kanren@town.shimosuwa.lg.jp